

指定管理者の管理運営に対する評価シート

担当課	健康支援課
評価対象期間	R2.4.1～R7.3.31

1.概要

施設 【参考情報】	名 称	うるま市健康福祉センター（愛称 うるみん）						
	所 在 地	うるま市安慶名一丁目8番1号						
	設置目的	市民の健康増進と社会福祉に対する理解を深め、健康や福祉活動に対する積極的な参加を促進する。						
	指定管理業務の内容	(条例等の指定管理業務)（指定管理者業務仕様書） (1) 施設の利用の許可・許可の取り消し等に関する業務 (2) 原状回復命令に関する業務 (3) 施設の利用料金の收受・減免・返還に関する業務 (4) 損害賠償の管理業務 (5) 施設及び付属設備の維持及び修繕に関する業務						
	料金制度	利用料金（指定管理者の収入）・使用料（市の収入） ・ 該当なし（利用料金も使用料もなし）						
市 【参考情報】	直営想定収支 （大規模修繕除く）		支出	125,951,880		円	利用 者数	126,956人
			収入	23,138,881		円		
	支出	指定管理料		92,277,650		(合計)	92,277,650 円	
		指定管理料以外の 市負担金額 （内訳）	①大規模修繕	①健康支援課シャッター修繕（427,130円） ②うるみん3階空調室内機水漏修繕（150000円） ③循環ポンプ及びサービスタンク側圧式液面計 取替修繕業務（473,000円） ④うるみんプール昇温用循環ポンプ取替修繕（532,400円）⑤うるみんトレーニング機器修繕（652,080円）		(合計)	2,234,610 円	
			②①以外の支出	①トースター×2台（18,960円） ②ポータブル液晶プロジェクター購入費（161,700円） ③プロジェクター借上料（151,008円） ④防犯監視カメラ借上料（693,660円） ⑤A E D借上料（79,200円）			1,104,528 円	
		収入	指定管理期間中の 市の収入（内訳）		①健康福祉センター行政財産使用料（沖縄セルラー）（622,472円） ②健康福祉センター行政財産使用料（プロモーションうるま）（148,330円） ③健康福祉センター維持管理費（社協負担分）（3,700,000円） ④健康福祉センター電気使用料（沖縄セルラー電話（株）（1,362,240円）		(合計)	5,833,042 円

（評価対象期間）指定管理時

指定管理 【参考情報】	指定期間		令和2年 4月 1日 ～ 令和7年 3月31日					
	所在地		うるま市字田場1304番地1					
	名 称（法人名・団体名）		一般社団法人 プロモーションうるま					
	（※団体の場合は、代表者名も記入）							
	指定管理業務 の収入	指定管理料	（単年度）	92,277,650	円	評価対象期間 利用者数	R6年度：132,583	
			（指定期間合計）	433,317,981	円		5年間：562,844 人	
		利用料金	（単年度）	16,593,713	円	指定管理業務の支出	（単年度）	
			（指定期間合計）	82,968,566	円		106,304,727 円	
		その他収入	（単年度）	12,326,935	円		（指定期間合計）	
			（指定期間合計）	61,634,674	円		531,523,636 円	
協定や事業計画書等 による目標 【参考情報】		（非表示）						
前回評価部会からの 意見等 （事務局記載欄）		（非表示）						

2.評価結果

評価項目及び評価のポイント			配点	評価 レベル	得点
1 施設の設置目的の達成（有効性の向上）に関する取り組み			40		36
(1) 施設の設置目的の達成			20	4	16
①施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果を得られているか（目標達成できた）。		○			
(2) 利用者の満足度			20	5	20
①利用者アンケートの結果、施設利用者の満足が得られているか。		○			
②利用者の意見を把握し、それらを反映させる取り組みがなされている。		○			
③利用者からの苦情に対する対応が十分になされているか。		○			
④利用者への情報提供が十分になされているか。		○			
⑤その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取り組みがなされ、その効果が得られているか。		○			
評価の理由	【満足度】	利用者アンケート抜粋：全体としての満足度 回答件数（貸会議室：113件/運動施設：423件）計536件 ----- 大変満足した（31%） 満足した（54%） どちらともいえない（4%） 不満足（3%） 未回答（8%）			
2 効率性の向上等に関する取り組み			30		24
(1) 経費の低減等			15	4	12
①施設の管理運営（指定管理業務）に関し、経費を効率的に低減するための十分な取り組みがなされ、その効果があったか。		○			
②清掃、警備、設備の保守点検等の業務について再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。		○			
(2) 収入の増加			15	4	12
①収入を増加するための具体的な取り組みがなされ、その効果があったか。		○			
3 公の施設にふさわしい適正な管理運営に関する取り組み			30		30
(1) 施設の管理運営（指定管理業務）の実施状況			15	5	15
①条例規則協定等の指定管理業務を行っていたか。		○			
②施設の管理運営(指定管理業務)にあたる人員の配置が協定等の内容通り実施されていたか。		○			
③職員の施設・能力向上を図る取り組みが協定等の内容通り実施されていたか。		○			
④市（施設所管課）と適切に連携されていたか。		◎			
⑤地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。		◎			
(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など			15	5	15
①関係法令(地方自治法、通則条例、設置条例・施行規則、個人情報保護の保護に関する法律・条例、行政手続法・条例等)が遵守されているか。		○			
②職員の雇用に関する法令等（労働基準法、労働組合法、労働安全衛生法、最低賃金法、労働者派遣法等）が遵守されているか。		○			
③施設・設備の維持保全関係法令等(建築基準法、消防法、電気事業法等)が遵守されているか。		○			
④施設の管理運営(指定管理業務)に係る収支の内容に不適切な点はないか。		○			
⑤管理物件の修繕や日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。		◎			
⑥防犯や事故、災害等の危機管理体制、及び防災に係る体制が適切であったか。		◎			
⑦防災等に関する研修・訓練が効果的に実施されていたか。（※災害等が発生した場合：対応は適切であったか）		◎			

合計得点（100点満点）		90	評価ランク（S～D）	A
評価 内容	当該指定管理者の取り組みは、施設の設置目的の達成、利用者の満足度の向上、経費の低減等の全ての観点で良好な結果を出しており、下記の点を踏まえ、非常に良好であると評価した。			
	1.多角的な利用者サービスの向上：プール監視体制の強化やトレーナーによる指導、貸会議室予約システムの導入、イベント開催など、利用者のサービス向上と地域コミュニティ形成に努めている。			
	2.利用者ニーズへの対応力：運動施設管理システムの開発・導入や公式ホームページ・LINEによる情報発信（Instagramフォロワー数1,155件）など、利用者の具体的な要望に応える取り組みが評価できる。			
	3.健康指標の改善：自主運営を通じて利用者の体力向上や運動習慣の推進に取り組み、施設本来の目的である健康増進に貢献している。			
	4.経費管理の適切性：デマンド管理、電力契約交渉、支出経費削減など、具体的な方法で経費削減を実現し、効率的な運営を行っている。			
今後の対応		—		
備考 補足等		（非表示）		

【指定管理者評価部会の意見】

合計得点（100点満点）		評価ランク（S～D）
指定 管 理 者	評価 内容	
	意見 提言	
担 当 課	意見 提言	

※最低基準レベル：各項目で評価レベル2以下の項目があれば、要指導等